



## 中城港湾泡瀬地区第1区域内サンゴ移植報告について

### 概要

平成20年10月30日及び11月5日の2日にまたがって中城港湾泡瀬地区第1区域の埋立てにより、やむを得ず消失してしまうサンゴを保全・活用する観点から、沖縄市を中心に、当NPO他漁業協同組合や関連企業、国や沖縄県を協力のもと、約2トンのサンゴ群集の移植を実施いたしました。

今回、当NPOが中心となり国、沖縄県、沖縄市、漁業協同組合、関連企業の協力を得て実施したサンゴ移植について報告いたします。サンゴの保全を国、地域、市民社会とともに行うことは、国際的にも非常に稀で、同海域におけるサンゴの保全に関して極めて重要な意義があると考えております。

### 実施内容

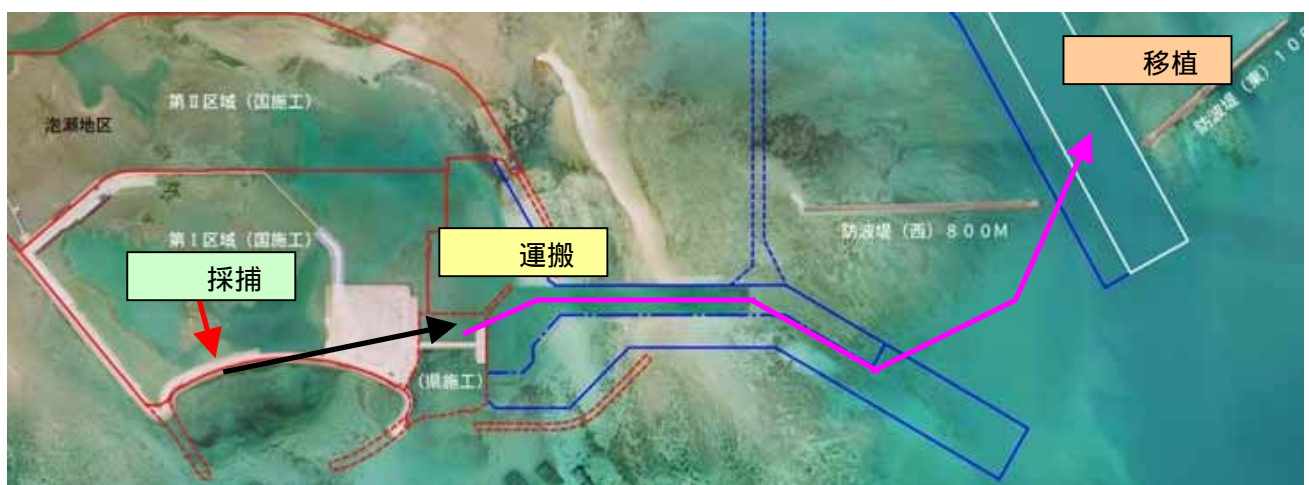
#### 1) 実施日

1日目 平成21年6月2日(火曜日) 9:00～17:00 (62名)

2回目 平成21年6月4日(火曜日) 9:00～17:00 (64名)

#### 2) 移植対象種と移植の規模

コノハシコロサンゴ	: ボンド法(Xブロック9個分、約21㎡)
リュウキュウキッカサンゴ	: 基盤造成法(約26㎡)
ヤッコアミメサンゴ	: 基盤造成法(約18㎡)
オヤユビミドリイシ	: ボンド法(Xブロック3個分、約7㎡)
ホソエダミドリイシ	: ボンド法(Xブロック3個分、約7㎡)
スギノキミドリイシ	: ネット法(6枠分、約50㎡)、コーラルマット法(約2㎡)



1. サンゴ採捕状況 (オヤコビサンゴ)



2. ダンプ積み込み状況



3. ダンプより船へ積み込み



4. ブルーシート養生(船上)



5. 船により移植地へ



6. サンゴ移植状況



